

ブダペスト工科経済大学との 包括的研究協力覚書署名式と ワークショップの開催

NICTとブダペスト工科経済大学は、2008年3月に包括的研究協力覚書を締結し、これまで、シンポジウム「FuturICT2009」の開催、超高速フォトニックネットワーク分野を中心に3名のインターンシップ研修員の受け入れなどを通じて研究交流を進めてきました。今般、この覚書が期限を迎えたことを受け、新たに2015年4月までの期間で包括的研究協力覚書を締結することとし、その署名式を2012年4月16日に開催しました。今回の署名式は、伊藤哲雄在ハンガリー日本大使のご厚意により大使公邸で開催させていただき、タカーチ・サボルチハンガリー外務省アジア太平洋局長にもご臨席いただいてご祝辞をいただきました。また、伊藤大使からのご祝辞では、鍋倉眞一前大使（現郵便事業株式会社社長）からの嬉しい言葉も披露していただきました。

また、署名式の前に、ブダペスト工科経済大学のキャンパスにて、今後の研究交流をより促進することを目的としたワークショップを開催しました。冒頭、まずヘンク・タマーシュ電気通信メディア情報学科長と熊谷博NICT理事からそれぞれの機関における近年の研究紹介を行ったのち、フォトニックネットワークと多言語翻訳をトピックとしてそれぞれの研究者の成果発表と意見交換を行いました。今後はこれまでの研究交流の分野を拡大し、フォトニックネットワーク分野において物理レイヤだけでなくネットワーク制御や設計に関するテーマを加えることや、多言語翻訳などの分野でも協力していくことで合意してワークショップを締めくくりました。



●署名終了後の記念撮影（左から、タカーチハンガリー外務省アジア太平洋局長、ドボルスキープダペスト工科経済大学国際部長、熊谷NICT理事、伊藤在ハンガリー日本大使）



●ブダペスト工科経済大学でのワークショップの様子